

## UD (ユーザー)トークの特徴

スマートフォン・タブレット用無料アプリ。人が話す言葉を認識し、映画の字幕のように、**リアルタイムで会話を文字として表示**する。日本語はもちろん、**約150種類の言語の翻訳**もできる。表示された**文字をデータとして保存**できる。

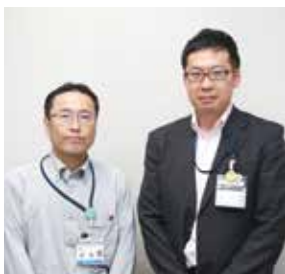


ダウンロードはこちら(無料版)  
<https://udtalk.jp/download/>

UDトークは、福祉の側面だけでなく、誰でも使えるコミュニケーションツールとして、全国

### 誰でも使える！ 広がる可能性

「**誰でも使える！**」  
UDトークは、福祉の側面だけでなく、誰でも使えるコミュニケーションツールとして、全国に広がる可能性を秘めています。必要な情報を全ての人にきちんと伝える、という窓口業務の質を向上させるため、新たな方法を模索していったんです。そんな時、UDトークを知り、2017年7月に導入を決定。「筆談や手話以外のコミュニケーションの選択肢が増え、今やなくてはならない存在です」



福祉部障害者施策推進課の齋藤敦さん(左)と佐藤直人さん(右)

「他の自治体からの視察や問い合わせが来ることも。UDトークを開発したのは練馬区の事業者なので、練馬生まれのアプリが全国へ広がっていくのはうれいですね」と、齋藤さん。

### いつでも使えるように… スマホにUDトーク入れてます！ ユーザー(聴覚障害)の声

UDトークは、耳から入るべき情報をそのまま目から入れられる理想の支援ツール。手話を自由自在に使いこなせる聴覚障害者はほんの一部で、私のような中途失聴者や難聴者は、手話よりも文字情報を必要とすることが多いです。相手がどんな言葉や言い回しを使っているのか、細かいニュアンスまでわかるので、とても助かっています。

# リアルタイムで会話が見える?! 万能アプリ「UDトーク」とは

音声認識により会話が文字化される  
コミュニケーション支援アプリ「UDトーク」がすごいらしい。  
練馬区役所に導入されていると聞き、  
さっそくKacce調査隊、出勤～!

## UDトーク初体験

UDトークの何がそんなにすごいのか? まずは使ってみよう!というところで、練馬区福祉部障害者施策推進課の齋藤さんと佐藤さんを訪ね、実際に窓口で利用されているタブレットを使って体験させてもらいました。UDトークを起動させ、マイクに向かって話し始めると…しゃべった言葉がリアルタイムでタブレットの端末に表示されていきます。しかも、文章の構成や漢字変換は、パーフェクト!  
話すそばから言葉がどんどん文字になり、その驚異的なスピードと精度は、もはや「神」レベル。文脈を正確にとらえているので、多少の誤変換があっても全く気にならず、ストレスがほとんどありません。思っていたよりずっと高性能で、いろんな使い方ができるのでは?とワクワクしてきました。

## 実際に使ってみました



窓口での説明を文字情報として伝えられるので、聴覚障害者への情報伝達手段として効果を発揮!

- |                 |                                      |  |
|-----------------|--------------------------------------|--|
| 練馬区でUDトークが使える窓口 | ・福祉部管理課<br>・練馬総合福祉事務所<br>・石神井総合福祉事務所 | ・障害者施策推進課<br>・光が丘総合福祉事務所<br>・大泉総合福祉事務所 |
|-----------------|--------------------------------------|--|

## 聴覚障害者への 画期的な情報伝達法

練馬区では、聴覚障害者とのコミュニケーションを図る手段として導入されたそうですが…  
「区内の総合福祉事務所の窓

的に広がりを見せています。

例えば、翻訳機能を使って外国籍の人に道の説明をしたり、文字データの保存機能を使って議事録や記録を残したり、大勢で同時に文字化した音声情報を共有したり…。

ちなみに、この記事もUDトークを使って作成してみました。インタビューの会話をそのまま文字データで保存できるので入力の手間がぐっと減り、効率アップを実感! 無料でダウンロードできるので、皆さんもぜひ自分にとって使い方を見つけてみてください!